

公的研究費を用いて実施する研究に関するCOIチェックシート 申告対象期間： <u>当該年度1年間と前年度</u>	
【I. 本研究課題と関わりのある企業等について】・・・研究と関係のある企業（当該企業）を抽出	
Q1. 本研究は、企業が製造または販売する薬剤・機器等を対象としている。	Yes / No
Q2. 本研究の実施に、企業等から受け入れた研究費・寄附金等を使用する。 ※ 共同研究（臨床研究）、受託研究、治験、学術指導、奨学寄付金、研究助成金、寄附講座等 ※ 1円でも受け入れていれば申告対象 ※ 本研究にかかる人件費を受け入れる場合も「はい」へ	Yes / No
Q3. 本研究に使用する薬剤、機器、機材、試料、物品、施設等を企業から、無償で受領あるいはディスカウントで受領する。 ※ 本研究で薬剤、機器、機材、試料、物品、施設等を使用する場合で、企業等から購入する場合には、「いいえ」へ	Yes / No
Q4. 本研究の実施に、企業から無償（ディスカウント含む）で役務を受領する。 ※ データ・統計解析・モニタリング・プロトコル作成・発表資料作成・被験者リクルート等 ※ 一つでも、一部分も関与していれば、YESへ ※ 発表資料作成支援には、論文作成協力・プレゼン資料作成・予稿作成・報告書作成等も含む	Yes / No
Q5. 本研究に、企業等に在籍している者（本学が受け入れている研究員・社会人学生（ポストドク等含む）、又は本学への出向者等含む）が参加し、その一部を担当する。Yes or No ※ 分担研究者、協力者として参画する場合を含む	Yes / No
【IでYesが入った企業（本研究と関わりのある企業）との関係】・・・当該企業とのCOIを抽出	
Q1. 当該企業から申告者が実質的に用途を決定し得る研究費・寄附金等の総額が、年間200万円を超えている。 ※ 研究費・寄附金とは、共同研究（臨床研究）、受託研究、治験、学術指導、奨学寄附、研究助成金、寄附講座、ジョイントリサーチ講座等すべての合算金額（研究代表者のみ。） ※ 一企業から、研究費・寄附金以外に、年間合計200万円以上の金銭を受入れる場合を含む	Yes / No
Q2. 当該企業が提供する寄附講座またはジョイントリサーチ講座に所属している。	Yes / No
Q3. 当該企業との間に、申告者本人あるいは申告者と生計を同じにする配偶者およびその一親等の親族（親・子）が年間合計100万円以上の個人的な利益関係がある。 ※ 個人的利益関係とは、講演・原稿・アドバイス・ロイヤリティ、その他、贈答・接遇、等による収入。	Yes / No
Q4. 当該企業の役員等に、申告者本人あるいは申告者と生計を同じにする配偶者およびその一親等の親族（親・子）が就任している。 ※ 役員等とは、株式会社の代表取締役・取締役、合同会社の代表者、等の代表権限を有する者、監査役。	Yes / No
Q5. 申告者本人あるいは申告者と生計を同じにする配偶者およびその一親等の親族（親・子）が当該企業の株式を保有（公開株式：5%以上、未公開株：1株以上、新株予約権：1個以上）している。あるいは当該企業に出資を行っている。	Yes / No
Q6. その他、当該企業と利益関係がある。 ※ 例：企業等から融資・保証を受ける（ただし、銀行など金融機関の融資や保証は除く）。 ※ 例：寄附講座を受け入れている場合（親講座の責任者） ※ 例：本研究に関する知的財産に関与している場合	Yes / No